

口腔病理学講座
(Department of Oral Pathology)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Matsushita H, Tominaga K, Tanaka A, Matsumoto N. Histopathological study of experimental tooth movement in a rat model of type II diabetes mellitus. *J Osaka Dent Univ* 2016 ; 50(1) : 13-21.
2. Koishi R, Taguchi Y, Okuda M, Tanaka A, Umeda M. Behavior of human gingival epithelial cells on titanium following abrasion of the adjunctive glycine air polishing powder. *J Hard Tissue Biol* 2016 ; 25(2) : 205-212.
3. Tsuji K, Wato M, Uehara Y, Kurioka K, Ueda M, Nakanishi T, Hayashi H, Kuroda T, Yoshida H, Iseki T, Shima M, Morita S. Immunohistochemical study of acantholytic squamous cell carcinomas of head and neck region. *J Osaka Dent Univ* 2016 ; 50(1) : 41-45.
4. Kato H, Taguchi Y, Tominaga K, Kimura D, Yamawaki I, Noguchi M, Yamauchi N, Tamura I, Tanaka A, Umeda M. High glucose concentrations suppress the proliferation of human periodontal ligament stem cells and their differentiation into osteoblasts. *J Periodontol* 2016 ; 87(4) : e44-e51.
5. Fujita J, Okamura T, Komasa S, Matsuda Y, Tanaka A, Okazaki J, Tamura I, Sanoki Y. Comparison of simulated, foreign-patient interviews with and without Skype assisted language interpretation. *J Osaka Dent Univ* 2016 ; 50(2) : 73-77.
6. Nishikawa T, Okamura T, Masuno K, Matsumoto H, Hirose M, Uemura N, Yasuda N*, Hidaka M*, Baba S, Imai K, Tanaka A. Comparative study of physical and morphological characteristics of cultured and natural coral as a bone augmentation scaffold. *J Oral Tissue Engin* 2016 ; 14(2) : 107-113. (科研費基盤研究 (C) 23592909, 挑戦的萌芽研究 15K15750)

2) 学会発表

1. 栗岡香美, 和唐雅博, 田中昭男, 森田章介. エナメル上皮腫の発育における上皮間葉転換の関与. 第34回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2016. 1. 21 横浜市.
2. 辻 要, 上田 衛, 安田典泰, 渡邊信也, 山田耕治, 吉田博昭, 井関富雄, 和唐雅博, 森田章介. 口腔領域に発生した Spindle cell carcinoma の2例. 第34回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2016. 1. 21 横浜市.
3. 栗岡香美, 和唐雅博, 成瀬かおり, 上田 衛, 中西 環, 田中昭男, 森田章介. エナメル上皮腫における上皮間葉転換の関与. 第70回日本口腔科学会学術集会 2016. 4. 17 福岡市.

4. 本田義知, 益野一哉, 藤田淳一, 末瀬一彦, 小出 武, 大草亘孝, 有田憲司, 清水谷公成, 王 宝禮, 田中昭男, 川添堯彬. 大阪歯科大学歯学部, 同歯科衛生士専門学校, 同歯科技工士専門学校の学生における英語学習への意識調査. 第35回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2016. 7. 1 吹田市.
5. 岡村友玄, 富永和也, 大草亘孝, 西川哲成, 田中昭男. 注射用セフェム系抗菌薬添加の高カロリー輸液はヒト歯根膜線維芽細胞の保存に有効か? 第16回日本外傷歯学会総会・学術大会 2016. 7. 16 神戸市.
6. 岡村友玄, 富永和也, 和唐雅博, 今井弘一, 西川哲成, 田中昭男. エダコモンサンゴ由来アラゴナイトを足場として応用した正常皮膚線維芽細胞の長期培養. 第11回日本バイオマテリアル関西若手研究発表会 2016. 8. 6 神戸市.
7. 栗岡香美, 和唐雅博, 竹内友規, 本田秀太, 岡村友玄, 富永和也, 西川哲成, 森田章介, 田中昭男. エナメル上皮腫における上皮間葉転換に関する免疫重染色的検討. 第27回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会 2016. 8. 11 広島市.
8. 富永和也, 竹内友規, 本田秀太, 岡村友玄, 和唐雅博, 西川哲成, 田中昭男. 多孔質性カルシウム製材に浸透させた新規合成ペプチドの動態. 第58回歯科基礎医学会学術大会 2016. 8. 26 札幌市.
9. Kurioka K, Wato M, Iseki T, Tanaka A, Morita S. Differential expression of epithelial mesenchymal transition factors Snail, Slug, Twist, TGF-beta-1-2 and E-cadherin in ameloblastoma. 23rd Congress of the European Association for Cranio Maxillo-facial Surgery 2016. 9. 13 London, UK.
10. 西川哲成, 岡村友玄, 益野一哉, 和唐雅博, 富永和也, 本田秀太, 竹内友規, 田中昭男. 抜歯後止血ガーゼ使用について. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 22 福岡市.
11. 和唐雅博, 竹内友規, 本田秀太, 岡村友玄, 富永和也, 西川哲成, 田中昭男. 単嚢胞型エナメル上皮腫の臨床病理学的検討. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 22 福岡市.
12. 富永和也, 竹内友規, 本田秀太, 岡村友玄, 和唐雅博, 西川哲成, 田中昭男. 新規合成ペプチド含有多孔質性カルシウム製材の組織反応. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 22 福岡市.
13. 岡村友玄, 竹内友規, 本田秀太, 富永和也, 和唐雅博, 西川哲成, 田中昭男. サンゴを足場材料として三次元培養された正常ヒト皮膚線維芽細胞および正常ヒト臍帯静脈血管内皮細胞におけるサンゴ表層カルシウムの局在変化. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 22 福岡市.
14. 岡村友玄, 竹内友規, 本田秀太, 富永和也, 和唐雅博, 西川哲成, 田中昭男. ヒト歯根膜線維芽細胞のミトコンドリア活性に対する酸化セルロースの影響. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 22 福岡市.
15. 田中昭男, 嘉藤弘仁, 竹内友規, 本田秀太, 富永和也, 岡村友玄, 和唐雅博, 梅田 誠. 新規合成ペプチドに対する歯根膜幹細胞の遺伝子発現. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 22 福岡市.

16. 荒川義之介, 穴田理嗟, 石原里紗, 五十嵐千穂, 岡村友玄, 富永和也, 和唐雅博, 西川哲成, 田中昭男. 脱落歯の対応: 高カロリー輸液による保存. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 23 福岡市.
17. 松下浩子, 富永和也, 田中昭男, 松本尚之. 実験的歯の移動に関する病理組織学的研究 - 糖尿病(2型)モデルラット. 第75回日本矯正歯科学会 2016. 11. 9 徳島市.

著書

1. 田中昭男. 共著. 歯科衛生士講座 歯周病学 第3版. 京都市: 永末書店 2016: 17-21.
2. 田中昭男. 編集. 病理学総論にもとづく口腔病理学. 京都市: 永末書店 2016: 1-3, 5-8.